

こんなサロンに行ってみたい！

地域の活性化のために ～業種を超えてのポイントサービス～

「当店の飲食ポイントを利用してサロンでカットが受けられます。」

提携しているサロンへ行き、飲食店のポイントカードを受け取る
飲食料金に応じてポイントカードにスタンプを貯めていく
スタンプがたまると提携サロンで割引券として利用できる

行きつけの飲食店にこのような案内が貼り出してありました。

どういふことかと興味を持った私は、お店のスタッフに
なぜこのようなシステムを始めたのか経緯を伺ってみました。



駅前とはいえ、ここ数年チェーン店が次々と進出してきており、個人経営の店舗は売り上げ向上のために何か工夫できることはないか、地元を活性化していく上で商店が盛り上がらなければいけないと話し合ってきたとのこと。その中で今回の飲食店とサロンという業種を越えてのポイントサービスを始めてみようということになったそうです。

そして、駅前で配布するチラシ、クーポン紙、タウン情報誌等広告の手段は色々ありますが、新しい試みとしてこの制度を取り入れてみました。

早速、提携しているというサロンへ行き、このシステムについて伺ってみました。

「それぞれのお店のお客様にお互いのお店を紹介し知っていただきたい。」

「これをきっかけに足を運んでくださったお客様に満足していただき、また来店していただくには、やはり日頃からの行き届いたサービスや技術の向上は大切です。」

「そのためにも研究や勉強は欠かせません。」とスタッフの方の説明でした。

(感想)

同一の店舗でのポイントによる割引サービスは今では当たり前に見受けられることですが、業種を越えてのポイント制度というのは新しいなと思いました。また、大手の広告代理店等が介入していることでもなく、各店のオーナー同士が考えて始めた制度であることにも興味を持ちました。紹介を受けてお互いの店舗へ来店されたお客様とは、それぞれのお店については共通の話題となり、コミュニケーションをとる一歩として役立っているとも聞きました。私も提携飲食店の料理や雰囲気、おすすめのメニューについておしゃべりしながらカットしていただきました。地域のお店が協力しあい工夫している姿を見て、応援団の一人としてまた今日も暖簾をくぐってしまいそうです。

(木元 りつ子)